

子どもの本だな 7

このページは子どもたちにすすめたい本をとりあげています。本を選ぶときの参考にしてください。

ぐりとぐら

なかがわりえこ さく

おおむら ゆりこ え(福音館書店)

野ねずみのぐりとぐらは、森で大きな卵を見つけました。この卵でかすてらを作ることになりましたが、卵が大きすぎて家に持って帰れません。そこで、おなべや材料をもってきて、森の中で作ることにしました。かすてらを焼きはじめると、おいしそうなおいに誘われて、森の動物たちが集まってきました。

歌のようなリズムの文章は耳に心地よく、読んでいて楽しくなります。シンプルで親しみやすい絵が、いきいきと動きまわるぐりとぐらにぴったりです。見開きいっぱい描かれたふんわりと黄色いかすてらが印象的です。残った卵の殻で車を作って家に帰るぐりとぐらの姿に大満足です。三歳くらいから。

(池之上)

オズの魔法使い

L・フランク・バウム 作

渡辺 茂男 訳(福音館書店)

ドロシーは、竜巻に飛ばされ、カンザスの大草原からオズという国にやってきました。カンザスに帰してもらうため、ドロシーは偉大な魔法使い、オズ大王に会いにエメラルドの都に向かいました。

道中、脳みそがほしいかかし、心臓が欲しいブリキのきこり、勇気がほしいライオンが、仲間に加わりました。怪獣の住む森を抜け、強い香りで生き物を眠らせるけしの花畑を越え、やっと都に入った四人に、大王は、悪い「西の魔女」を殺せば願いをかなえてやると言いました。

魔女との戦いのあと、ドロシーの願いだけがかなえられず、一行は南の国へ向かうことになりました。困難にぶつかる度に、かかしは知恵を使い、きこりは思いやりをもって懸命に働き、ライオンは勇敢に立ち向かいます。大王の意外な正体、オズ王国の不思議な世界と結末まで物語にひきこまれます。

十歳くらいから楽しめます。

(竹内)

地下水

図書館の玄関横の花壇に、芝桜があふれんばかりに咲いている。何人かの方に「きれいですね」と言っていた。先日は、図書館前の芝生で、子どもたちが寝そべったり、四葉のクローバー探しをしたりしていた。図書館周囲の木々も若葉を茂らせて、緑のトンネルのようだ。

児童室の展示も、四月は「芽がでた、育った」をテーマに植物や園芸関係の本を並べてみた。『園芸図鑑』(福音館書店)や『みどりのカーテンをつくろう』(あかね書房)などのノンフィクションだけでなく、『くんちゃんのはたけしごと』『はちうえはぼくにまかせて』(共にペンギン社)などの絵本もよく借りられた。

花や木々が生き生きと育つ季節である。家の玄関周りにも鉢植えが次々と増えて、明るくなった。さわやかな風をうけて、散歩も気持ちが良い。オオバコで草相撲をしたり、ペンペン草を鳴らして、自分が幼い頃に覚えた草花遊びを、息子と楽しんだ。

(池田)

『いつまでも美しく インド・ムンバイのスラムに生きる人びと』

キャサリン・ブー 著 石賀敦子訳 早川書房 358頁 2014年1月刊 2,300円 (請求記号) 368.2

インドの都市ムンバイ。アンナワディは「汚水と病気が人生そのもの」みたいなスラム街だ。多数派のヒンドゥー教徒に対する少数派のムスリム、複雑なカーセント、北インド出身者と南部のタミル人、多様な属性をもつ3000人がひしめき合って暮らしている。本書は、アメリカ人ジャーナリストが彼らに生活に寄り添い聞き取りを重ねたノンフィクションだ。

廃品回収業を営むフセイン家では、体を壊した父親の代わりに母親が住民の集めたゴミを買い取り、小柄で口数の少ない長男アブドゥルが仕分け、再生工場に持ち込んで大家族を支えてきた。一家の暮らしは少しずつ上向き、郊外に父親念願の土地を変えるほどの蓄えもできつつあった。

ワギカー家の母親アシヤは、地域の有力者を目指す野心家だ。長女で地区でただ一人の女子大生マンジュは、そんな母親をうとましく思いながらも、母の関わる事業のボランティアとして子どもたちに勉強を教えている。

ある日フセイン家の補修工事が引き金となって、隣家の女性フアティマと喧嘩が始まった。フアティマは頭から灯油をかぶり、自分で火をつけた。警察に、アブドゥルたちに暴力を振るわれ、抗議のために自殺をはかったと訴えた。フセイン家の成功を快く思っていなかったのだ。父親は捕えられ、一度は逃げたアブドゥルも真実を話すため警察に行った。しかし、彼の言葉に耳を傾けようとする者はおらず、母親のゼルニサは、自分の裁量で調書を書き換えられるとほのめかす行政官や、フアティマの家族との仲介を持ちかけるアシヤをはねのけながら、警察と拘置所の間を駆けずり回っていた。

救いのない境遇からのしがらうと模索する人々の挫折は読む者の胸を重くするが、理想を抱き正義の可能性を信じるアブドゥルに希望を見出せる。(片木)

絵本の時間・おはなしの時間

絵本の時間 毎週木曜日 11:00 から

おはなしの時間 毎週土曜日

11:00 から (4歳～小学2年生)

11:30 から (小学3年生～中学3年生)

5月は「こすずめのぼうけん」などを予定しています。

5月・6月の移動図書館(いずれも木曜日です)

5月	6月	10:30 ~11:00	11:10 ~11:40	14:30 ~15:00	15:10 ~15:40	16:00 ~16:30
8日	12日	塚森 公民館		福地 三反長 地域内	米田 公会堂	竹広南 公民館
15日	19日	岩見構下 公民館	岩見構上 公会堂	原池団地 公民館	山田 掲示板 前	原 太田東地 区農村交 流センター
22日	26日	広坂 公民館	上太田 公民館	沖代 地域内	吉福 公民館	太子ニュー タウン 公民館

5月の開館日

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31

6月の開館日

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30					

月末館内整理日は返却のみ受付ます。

カレンダーの×印は休館日です。開館は10時から6時まで。金曜日は午後8時まで開館しています。

